

第09回

- 講演者：平澤 美可三 氏 (名古屋工業大学)
 - 題目：結び目のアレキサンダー多項式の零点の配置について
 - 日時：平成25年7月18日 (木) 15:00～16:00

1923年にアレキサンダー多項式と呼ばれる結び目の多項式型位相不変量が定義されて以来，その係数に関しては様々な研究が行われている．

近年コンピューターの発達に伴い，その零点の配置に関して様々な興味深い現象が発見されている．結び目としては特に，「全ての零点が実数」であるものや「全ての零点の大きさが1」であるものが興味深い．2成分絡み目では，向きに応じて上の性質が入れ替わるものも存在する．

本講演では具体例を交えながらそれらを解析する手法を示し，得られた結果（村杉邦男氏（トロント大学）との共同研究）の一部を紹介する．

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2013/009>

Last update: **2017/11/16 18:53**

